



いい香りに 苦しんでいる人がいます

化学物質過敏症

“いい匂い”のする香料や農薬に含まれる化学物質を吸い込むことで
苦しんでいる人がいます

職場や学校、住宅街での使い方見直してみませんか



身近にある化学物質を見直そう

近年、化学物質に反応して症状が現れる「化学物質過敏症」の人が増加しています。健康であれば感じないわずかな量でも症状が現れ、重症化することもあります。

香りのある洗剤や柔軟剤、香水など、日常生活で使用しているものが化学物質過敏症の人に影響している場合があります。人が集まる場所での使用は控えるなど、ご協力をお願いします。

また、住宅地でのガーデニングや家庭菜園で使う病害虫防除のための農薬も、周辺住民の健康や生活環境に悪影響を及ぼすことがあります。使用する場合は、風向きや天候などを考慮し、必要最小限にとどめてください。



誰もが発症する可能性のある **化学物質過敏症**

化学物質過敏症は、生活環境中の化学物質に接することで、体調不良などの症状が現れる病態とされており、発症の仕組みは明確になっていませんが、誰もが発症する可能性があります。

症状は、嗅覚過敏や目・鼻・喉の刺激症状、かゆみ、疲労感、頭痛、めまい、吐き気、不眠、うつなど多様で、個人差があります。

